

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	物価高騰緊急経済対策事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている全市民へ市内共通商品券を一律支給することで、物価高騰に直面している市民の経済的な負担軽減を図る。 ②市民に支給する1人につき12千円分の商品券 ③必要額:406,400千円 イ 消耗品費 392,400千円(商品券12千円×32,700人) ロ 通信運搬費 7,000千円 ハ 委託料 7,000千円 ④市内在住者	R8.1	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食費物価高騰対応重点支援事業	①食材費の高騰分を市が負担することにより、給食の質の低下を抑え、引き続き安全で美味しく魅力的な給食を提供するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減する。 ②需用費(賄材料費、地産地消賄材料費) ③対象者数 3,257人(園児・児童・生徒)※教職員は除く 総事業費 243,293千円(執行見込)※ ※4~7月の執行額に、8月~3月の執行見込額を加算して算出。 8~3月の執行見込額は、各月の当初支出見込額に、4~7月の 予算額に対する支出額の増加割合の平均(1.105)を掛けて算出。 高騰分経費 20,444千円※ ※243,293千円(執行見込)-222,849千円(予算額) =20,444千円(不足額) ※食材費の高騰による不足 精米価格 3,834円→6,674円(1.74倍)、 パン平均価格 84.36円→86.51円(1.03倍)、 麺平均価格 62.31円→63.97円(1.03倍)、 牛乳価格 70.43円→73.67円(1.05倍)等 内対象者経費 16,629千円(内16,235千円に交付金を充当) ④本県市立の幼児園、小学校、中学校、義務教育学校に通う、園児・児童・生徒の保護者 本県市在住で、岐阜本県特別支援学校の小学部と中学部に通う 児童生徒の保護者	R7.4	R8.3
3	⑩地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援	樽見鉄道企画列車等支援事業	①原油価格や物価高騰等により厳しい経営環境にある樽見鉄道株式会社が企画する企画列車等に財政支援を行い、樽見鉄道の経営安定を図る。 ②樽見鉄道が企画する「1日フリー乗車券(市内共通商品券2千円分含む)」について、商品券2千円分に係る樽見鉄道への補助金に充当 ③必要額:21,612千円 イ 事業費 20,000千円(商品券2千円×10,000セット) ロ 事務費 1,612千円(商品券作成・封入代、封筒代) ④樽見鉄道株	R8.2	R8.3